



ANJO GAKUEN  
COMMUNICATION MAGAZINE

2008 ▶ 2009

特集

- ▶ 社会人基礎力を活用した新しい教育モデルの開発を目指して
- ▶ 愛知学泉大学・短期大学トピックス
- ▶ 安城学園高校・岡崎城西高校・幼稚園インタビュー 他



学校法人安城学園理事長

盛田エンタープライズ(株)総務部長

経済産業省産業人材開発室長



寺部 曉氏

羽此 善曲氏

新川 淳也



社会人基礎力育成室長

堀本 保美氏

管理栄養士専攻教授

安藤 明美氏

# 政学專攻准教授

相原 英孝氏

司会：产学連携事業を担当した愛知学泉大学家政学部の安藤教授と相原准教授に、社会人基礎力をどのようにプロジェクト事業の中に取り入れ、学生に意識づけさせたのかお話をいただきます。

手に伝える』ことから導入された社会人基礎力ですが、私自身も悩みながら展開してきました。司会：学生の成長を感じられたのはどのような時でしたか？ 安藤：それぞれが考えて行動することができるようになった時です。自分がすべき仕事をこなせるよ

```
graph TD; A[読み、書き、算数、基本] --> B[基礎学]; B --> C[専門知]; C --> D[コミュニケーション];
```

※ FD研修会  
FD=Faculty（才能、開発、  
社会人基礎力を軸の1つ）

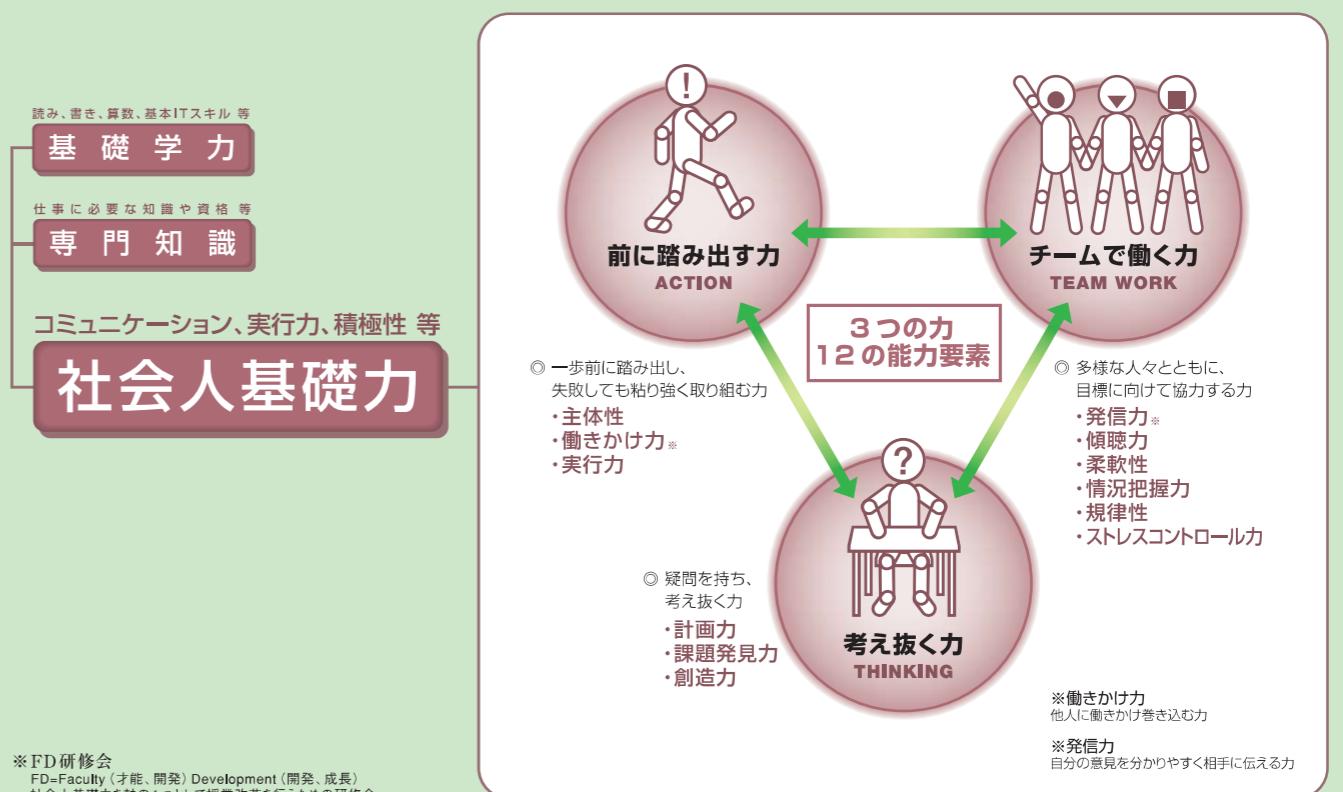
# 社会人基礎力を活用した 新しい教育モデルの開発を目指して

学校法人安城学園では、  
**「社会人基礎力」を活用して  
たくましく生きる人間を育成  
しています。**

平成19年度 社会人基礎力育成・評価事業に採択された株式会社ココストアと学校法人安城学園の産学連携事業には、愛知学泉大学家政学部管理栄養士専攻の2チームと家政学専攻の1チーム、経営学部の1チームが参加し、それぞれに与えられた課題解決のため壁にぶつかりながらも、それを作り越えることで、学生たちは成長していきました。学生と向き合い指導してきた教員と、学生の評価を通じてこのプロジェクトを支えて下さった企業の方にお集まりいただき、昨年の経験を踏まえてより効果的な手法を模索する意見交換会を行いました。

## 社会人基礎力とは?

「基礎学力」や「専門知識」に加え、職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事をしていく上で必要な基礎的な能力。下の図のように「前に踏み出す力」「チームで働く力」「考え抜く力」の3つの力と12の能力要素から成る。



ココストアとの共同プロジェクト“健康・安心・安全”な弁当の開発。写真は試作に取り組む愛知学泉大学の学生たち。

## 社会人基礎力育成に積極的に取り組む

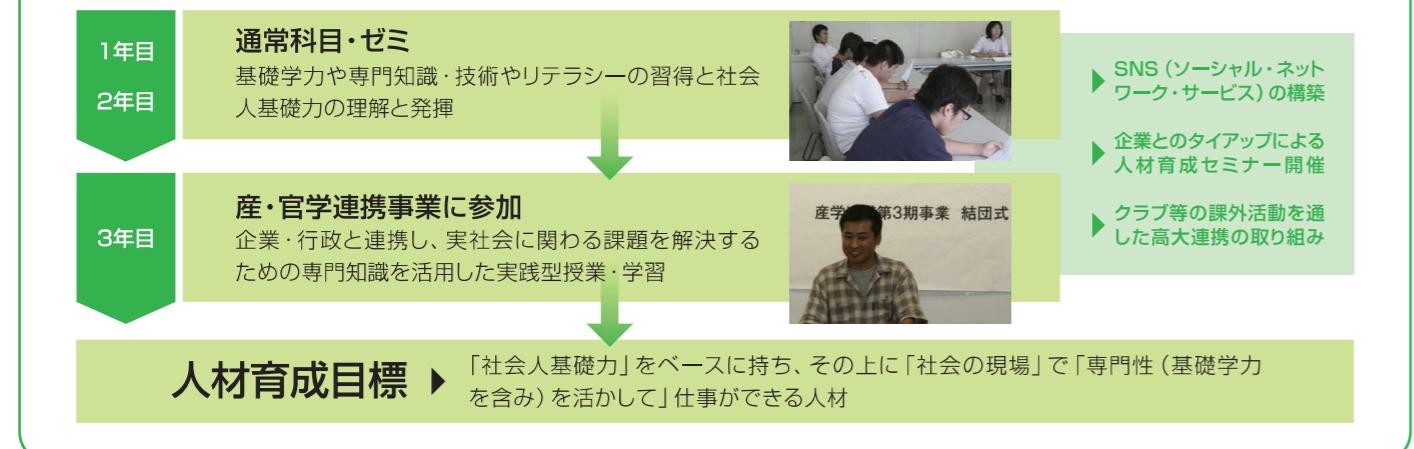
# 愛知学泉大学

経営学部・家政学部・コミュニケーション政策学部

愛知学泉大学では、実学を学びの中心に据え、地域社会で即戦力として活躍できる人材を育成しています。そうした取り組みが2年連続で「経済産業省 社会人基礎力育成・評価システム構築モデル事業」に採択されました。各学部ごとに特色ある内容で、社会人基礎力を発揮・向上させるプログラムを開設しています。

# 通常科目等における段階的・全学的 **社会人基礎力育成・評価モデル構築**

愛知学泉大学では、今年度から平成22年度の3カ年計画で、下記のようなカリキュラムを構築し、全学において社会人基礎力育成を強化していきます。



家政學部  
管理栄養士専攻

『健康栄養弁当開発』

▶ 体にいい食材・調理方法等を考え、コンビニやスーパーの弁当について、何が課題かを話し合いました。その上で、夏休みに3回、お弁当の試作を行いました。



企業側から与えられた課題と、消費者にわかりやすいお弁当のコンセプトを考え、試作に取り組む企業担当者にコンセプトに合わせた主菜・副菜を試食していただき、意見をうけ、改良を加える

## 『食育啓発を目的としたパネル作成』

- ▶ 生活習慣病や栄養について意識して、弁当や惣菜のバランスの良い組み合せが分かるパネルを作成しました。



買い物をするお客様に、栄養バランスを意識してもらうにはどのような切り口がよいかを考え、プレゼンテーションを行う



足田君は調理の知識が豊富で、吸収することが沢山ありました。チーム内で意見交換することで新しいアイディアも生まれました。

先頭でリーダーシップを発揮するタイプでないので、メンバーに支えられて何とかリーダとしての使命を果たしている感じです。



リーダーとしてメンバーを引っ張ることばかりを考え、皆のモチベーションが下がっていくことに気付きませんでした。「相手の気持ちを考えて行動したら?」との先生のアドバイスで、全体の雰囲気が変わりました。

はじめは武田さんの強引さについていけない時もありました。でも、ある時から私たちの意見をじっくり聞き入れてくれるようになり、次第に打ち解け、自分たちも参加している実感が湧きました。

学ぶ喜び、  
学ぶ意欲を  
学生・生徒・園児に  
感じさせたい。

に

- 1.栄養価の高さにこだわった試作品が完成。栄養士を勤めていたOGからも意見を伺いました。
- 2.プロジェクトの事前・中間・事後に行われた面談評価では、ココストアよりアドバイスをいただきました。
- 3.学生たちのプランをベースとした商品が完成。その名も『疲労回復弁当』！ 学生たちのコメントが並んでいました。



相原：今年の取り組みでは、実験実習の授業の中で社会人基礎力育成プログラムを活用していきます。特に『チームワーク』、『考える力』の育成に重点を置き、展開していく予定です。

ただし昨年と違つて、一般の授業の中で社会人基礎力が浸透していない学生に対して、目標をどこに設定したらよいのか、どこまでついて来てくれるのか不安でもあります。楽しみでもあります。

司会：さてここで、ココストアを傘下に置く盛田エンタープライズ（株）の羽柴総務部長に、昨年度学生の面談評価をご担当いただいた経験をもとに、お話を伺います

羽柴：昨年の私の役割は、学生の考え方と行動の交通整理役であった最後に成果に導くことをしました。企業で普段から使っていると位置づけ、その力を集約させて

果が上がったことで、さらに学生は大きく成長しました。

今年度、愛知学泉大学では全学を挙げて社会人基礎力育成プログラムが設けられるということです、学生の面談評価を担当する外部評価者も企業の人事担当者キャリアコンサルタント、卒業生の皆さんのが集まり、私がその座長を務めることになりました。私の昨年の経験をお伝えするとともに、学生の皆さんのが成長を楽しみにしています。

**司会**：評価とは指摘することではなく、導くことであるという姿勢で臨んでいただいたおかげで、学生の力を伸ばしていただいたと感謝しております。本日、経済産業省産業人材開発室新川室長に学生の活動を視察いただきました。

ご感想をお聞かせ下さい。

**新川**：愛知学泉大学の社会人基礎力育成事業への取り組みは、噂に違わぬ活動内容であり、高く評

なるための基礎的な能力とともに考  
えられがちですが、社会人になっ  
てからもさらに發揮されるべき能  
力でもあります。

経済産業省は社会人基礎力と  
いうコンセプトを世の中に打ち出  
し、大学が社会人基礎力を教育  
の軸の一つとして、積極的にその育  
成を推進されることの相乗効果  
で、職場と地域社会で活躍する  
人材を育成することができると  
考えています。愛知県学泉大学の  
今後の活動に期待しています。

**司会**：最後に理事長から今年度の  
取り組みに対する期待をお話い  
ただきます。

**理事長**：『学ぶ喜び』、『学ぶ意欲』  
を学生・生徒・園児に感じさせ  
たい。学校法人安城学園は社会  
人基礎力を活用した新しい教育  
モデルを開発することで、たくま  
しく生きる人間を育成したいと  
考えています。

は何か、リテラシー（※）を活用して学生にどのように働きかけるかを考え、授業展開を工夫し、3つの力・12の能力（社会人基礎力）を落とし込んでいきます。学生と向かい合いながら、学生に授業内容の理解度の評価と、教え

PDCA《Plan Do Check Action》の管理サイクルを、社会人基礎力と並列させて全体の流れをつかみながら学生の評価に臨みました。まずは学生に「考え方」の大切さに気づかせ、そして「行動に移す」段階へと移行して

価しています。社会人基礎力は習慣づけることが重要です。その評価項目が12項目挙げられていますが、愛知学泉大学では既に、12の能力の評価の指標が作られており、大変前向きに取り組んでいただいているます。

# 全国レベルの実力! スポーツ系クラブと文化系クラブ。 学生・生徒の潜在能力開発の一因を担っています。

## 岡崎城西高校 OKAZAKI JOHSEI HIGH SCHOOL

### バドミントン部(男子・女子)

JOCジュニアオリンピックカップ・全日本ジュニア選手権大会において峰歩美が女子シングルス優勝。第63回国民体育大会では、監督・選手2名が少年男子5位に貢献。

### 野球部



全国高校野球選手権大会東愛知大会では決してあきらめない粘り強いプレーで創部初のベスト4入り。

### ソフトテニス部(男子)

インターハイは15年連続18度目の出場。常勝軍団は団体戦日本一の目標に向けて日々の努力を惜しません。

### 剣道部



全国高校選抜男子大会団体、インターハイ男子個人出場。上位めざして頑張っています。

### チアリーディング部

2年連続全日本高校チアリーディング選手権に出場。笑顔と元気でみんなにパワーを与えてくれます。

### 陸上競技部(男子・女子)

埼玉インターハイでは男子8種競技で中村明彦が高校日本記録を樹立して優勝。女子走り高跳で河澄が優勝。女子200Mは市川が第4位入賞。



←写真左から中村選手、市川選手、河澄選手

## 安城学園高校 ANJO GAKUEN HIGH SCHOOL

### バスケットボール部(女子)



31年ぶりのインターハイ出場を果たした古豪は来年のインターハイ連続出場を目指し日々の練習に励んでいます。

### 吹奏楽部



全日本吹奏楽コンクール全国大会10回目出場。中部日本吹奏楽コンクール本大会優秀賞(2位)。神野杯・福井県教育委員会賞。全国大会常連校はさらに磨きがかかります。

### オーケストラ

全国学校合奏コンクール全国大会2位。10年連続全国大会出場特別表彰。

### 合唱部



全国「花嫁人形」合唱コンクール全国大会最優秀賞受賞(全国1位)。声楽アンサンブルコンテスト全国大会銀賞。心に染みわたる歌声で感動を与えています。

### 新聞部

朝日新聞スクール新聞塾4年連続最優秀賞はこれまででしたが、今年も優秀賞受賞。『知りたい』という好奇心を紙面づくりの原点に、多くのことを学んでいます。

## 愛知学泉大学 AICHI GAKUSEN UNIVERSITY

### バスケットボール部



<女子>  
通算18回の全国制覇を誇る女子部。今年もインカレ上位を狙います。

<男子>  
一戦一戦を大切にチーム一丸となって戦うBRAVE BEES(勇敢な蜂)。インカレ上位入賞を目指します。

### 空手道部



全日本大学選手権16年連続出場。第2回世界大学選手権・女子個人形優勝。創部20年目を無事迎え、女子も全国大会に出場するチームに成長しました。

### サッカーチーム



愛知県選手権第3位。全天候型グラウンドで日々練習に励んでいます。

### 女子野球部

全日本大学女子野球選手権に2年連続出場。男子学生の指導を受け、実力をつけています。

## 経営学部

流通・マーケティングの理論と実践をテーマとしたゼミナールで、産学連携による課題解決型授業を展開。11月からは、中小スーパーマーケットの課題について店舗視察や来店者調査などを行い考察します。活動を通じて、マーケティングやプレゼンテーション方法、マネジメント力などを身につけ、社会人基礎力を高めます。

### 『活きた企業の課題解決に取り組む』



講義  
企業におけるマーケティング(市場調査を含む)の役割について学ぶ



市場調査  
売上拡大にはどのような方法があるかなど、和菓子店の経営について視察

経営学部 2年  
江口 達己さん



なぜ売れないのか?どうしたら商品が売れるのか?を考えるマーケティングに興味があります。学内での仲間との意見交換や店舗視察で少しずつ積極的に動けるようになりました。

## コミュニティ政策学部

ゼミナールでは「自己認識と他者認識」「伝えようとする意志の確認」「パズルの作成と共同作業によるパズルの修復」など様々なテーマを通じて、社会人に必要なコミュニケーション能力や調整力、問題解決能力等を身につけていきます。

### 『社会人基礎力について理解を深める』



講義  
話の聞き方と促し方を学習し、話し相手に気持ちよく話してもらうための技術を身につける



ワークショップ  
ゼミ内のワークショップで“じぶんを知る”“相手を知る”方法を考える

コミュニティ政策学部 2年  
中山 諒輔さん



自分が今まで受けた授業とは雰囲気も中身も違うワークショップは新鮮さがあります。先日はペアワークで二人の共通点を探すディスカッションをしました。社会学のおもしろさに引き込まれています。

## 教員FD研修会

## 新しい学びの方法を探る

新しい学びの方法を探るため教員もFD研修会を重ねています。愛知学泉大学・愛知学泉短期大学でおこなわれる全ての授業に社会人基礎力を育てる仕組みを設け、学びに対する学生の意欲をかきたてることを目標としています。

● 9月6日

社会人基礎力と個人の持ち味を生かした授業の設計

● 10月4日

通常授業における社会人基礎力向上のために有効なリテラシーの理解と活用について  
—学生の意欲をより高める授業を行うために—



模擬授業でワークショップを体験。ペア・レビューで「聞く」「伝える」の作業を交互に行う。

## NDKファッションデザインコンテストで2名、ヤングダイナミックシーンコンテストで4名が入賞

## 生活デザイン総合学科



### VOICE 日本繊維新聞社賞受賞

生活デザイン総合学科2年  
成田 奈津美さん

西日本最大のファッションコンテストである第76回NDKファッションショーが大阪で開催されました。生活デザイン総合学科では毎年入賞者を生んでいます。今年も日本繊維新聞社賞を受賞しました。

6月のデザイン画入選から9月まで作品制作に明け暮れました。一番苦労したことは、イメージ通りに仕上げるために、コンテスト直前まで微調整を繰り返したことです。大変な作業でしたが、先生のアドバイスを受けながら満足のいく作品を完成させることができ、充実した楽しい時間でもありました。青森の実家にも帰省せず、夏休み中作品づくりに没頭したことはとてもよい思い出になりました。

#### ◆ 担当教員の言葉 山本 豊 准教授

コンテストへのチャレンジは、受賞することだけが目的ではなく、学生の潜在能力の開発、チャレンジ精神の育成と考えています。ファッション関係の仕事は派手に思われることが多いのですが、実際は地道な作業の連続です。コツコツと辛抱強く作品を仕上げる過程を経験することで学生は大きく成長していきます。



## 岡崎げんき館での活動スタート | 幼児教育学科 食物栄養学科

平成20年3月にオープンした岡崎げんき館では、幼児教育学科、食物栄養学科の教員と学生が、公開講座や子育て支援のボランティア活動を行っています。今年度も多くの講座が実施されています。※今後の公開講座の予定は、裏表紙をご覧ください。

### 保育者のための幼児教育保育講座



子どもから学ぶ、しあわせの見つけ方  
ブックドクター しんちゃん(三浦伸也氏)

### 子どもと親のための公開講座



お姉さんと作って遊ぶ～ダンボールの家～  
担当教員：石川博章 准教授



子どもと作る健康おやつ  
担当教員：中川泰代 准教授



学泉短大のお姉さんと遊ぼう!  
毎週木曜日13:30~14:15



作って遊ぼう  
担当教員：稻垣水かけ 教授



## 生きた学びの場「第30回こどもまつり」 | 幼児教育学科

今年で30年目を迎える「こどもまつり」。学生自らが企画し、子どもと一緒に楽しみながら保育を実践する生きた学びの場です。2年間の学習の集大成であり、幼児教育学科の最大のイベントを取りまとめる実行委員長の今年の意気込みを伺いました。

実行委員長 幼児教育学科2年 北村沙季さん

### VOICE

昨年の岡崎キャンパス初の「こどもまつり」は大成功。今年は自分たちが中心となって、昨年を超える「こどもまつり」にしたいと思い、実行委員長を引き受けました。話し合いをまとめることや、先生ではない立場の私がメンバーに指示を出すことの難しさに行き詰ったこともあります。皆の意見のズレを調整しながら、より良いものができあがってきたと思います。

#### ◆ 学科主任のコメント

石川博章 准教授

保育を志す学生にとって、何よりも大切なのは実践力です。こどもまつりはその育成に応える授業です。



愛知学泉大学 家政学部／愛知学泉短期大学 生活デザイン総合学科・食物栄養学科・幼児教育学科

## 岡崎キャンパス トピックス

今年3月にオープンした岡崎げんき館では、愛知学泉大学・愛知学泉短期大学が持つ知的資産を活かした公開講座や特別講座等がスタート! 地域に密着した実践的な取り組みに力を入れる岡崎キャンパスの近況を報告します。

### 家政学部の教育目標を明確に掲げました

愛知学泉大学では従来の基礎学力、専門知識に加え、社会人基礎力の育成を教育目標に掲げて今年度から始動しました。家政学部各専攻の教育目標は以下の通りです。

#### ▶ 家政学専攻

社会の新しいライフスタイルを提案することで、人々の日常生活を衣・食・住・余暇の面から支援することのできる人材を育成します。



#### ▶ 管理栄養士専攻

チーム医療を担う一員として、また、健康増進・疾病予防・栄養指導の分野、健康をテーマにした食品の研究・開発の分野で活躍する人材を育成します。



#### ▶ 子どもの生活専攻

保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の資格を活かして子どもの学力・社会性・社会力の基礎・基本を育てます。人々の日常生活を子育ての面から支援することのできる人材を育成します。



### 経済産業省社会人基礎力育成・評価グランプリ 準大賞の栄誉に輝きました



平成17年から始まったココストアとの産学連携事業。平成19年度には、産学連携による社会人基礎力の育成・評価事業(経済産業省)に採択され、全国120の応募大学中、準グランプリの栄誉に輝きました。第3期事業となる平成20年度も2年連続の採択をうけ、「生きた学びの場」として学生や教員を成長させています。



平成18年度開発弁当  
「幸せ♡Happy Box」



平成19年度開発弁当  
「午後力ミートボールカレー弁当」



平成19年度受賞

小学校教諭・幼稚園教諭・保育士のトリプルライセンス取得は三河私大で初!

### 情熱あふれる教員と元気な学生の活動が始まりました。| こどもの生活専攻

今年度からスタートした家政学部の「子どもの生活専攻」では、こどもたちの生活を豊かに創造できる人材育成を目指しています。これからの時代の保育士や幼稚園・小学校教諭に求められる資質を養うためのユニークな授業が多く、ここでは、その一例を紹介します。

#### ▶ いきる力をはぐくむ——「矢作川」と「自然と共生」

大学に隣接した矢作川の中州での授業。学生は水に入り歓声をあげ、石投げをする、魚を追う、水中かけっこをする…男子学生はそれだけに留まらず服のまま飛び込み、水の感触を楽しみました。川に入ったり、水に触れた経験がない学生が大多数のため、感動は大きかったようです。一見、小学生の川遊びに見える活動ですが、川との触れ合い体験と感動が徐々に効力を発し、教室での講義だけでは得られない広がりと深まりを持った学びとなると期待しています。将来、学生たちが教育者となつたとき、これらの体験が、こどもたちの生きる力を育むために大きく役立ちます。



## 学外研修inオーストラリア&inトンキラ

コミュニティ政策学部では、さまざまなコミュニティを知り、体験する機会として、国内研修と海外研修を隔年で行っています。



### ▶ オーストラリア研修

テーマは「先住民アボリジニのコミュニティの歴史と現在」「オーストラリア開拓期から現在に至る白人のコミュニティ形成」「オーストラリアに生息するユニークな自然、動物の保護政策」を実地体験し、調べることでした。シドニーでは、ハイドパーク内のパラックス博物館で、開拓者の生活の様子やその経緯の説明を受けました。



### ▶ 長野県伊那郡阿智村トンキラ農園研修

農作業を体験し、村役場の方や村民から講義を受けて、山村の歴史、過疎化・少子高齢化など村の抱える問題を知ることで、地域社会の課題解決を考えます。



## コミュニティ運営実習

学生自らが企画し実践するコミュニティ運営実習。この実習は、地域社会、行政、企業などが抱える問題とその解決方法を実社会の中で考え、行動しながら学ぶ「生きた学びの場」となっています。

### ▶ トヨタ自動車社会貢献推進部交通安全イベントに参加しました

大学内で事前学習をした後、イベントに臨みました。ショッピングセンター駐車場での交通安全イベント。チラシの配布や来場者への案内など、実際の現場での体験を通じ、イベント活動の企画・運営を学びました。

### ▶ 愛は地球を救う2008年24TV草の根チャリティー隊として募金活動をしました

今年で30年目を迎えた24TVのチャリティー募金を豊田市駅で行いました。ボランティアの運営方法を学び、さまざまな活動に参加することで“人と人”“人と社会”との結びつきの大切さを体験することができました。



## めざせ、現役合格! 公務員試験対策講座

### 受講者 VOICE

地元の市役所就職を希望しています。大学の授業プラスαですが、自分の将来のためには必要なことですから受講しました。 2年生 金原 崇裕くん

市役所で市民のために仕事がしたいと思っています。授業の空き時間も先生方が対応して下さり助かります。 2年生 鈴木 靖正くん

**POINT 1** 半年内で90コマ集中的に学びます

**POINT 2** 公務員試験対策を手がける  
プロ「東京アカデミー」との提携講座

**POINT 3** もちろん学内教員によるきめ細かなサポート

児童相談所の相談員など多くの人と出会い、話のできる職業に興味があるので県職員をめざしています。夢をかなえるためのステップと考えています。 2年生 石神 征くん

## 豊田キャンパス 就職支援

### “1人のフリーターも出さない!” “就職支援”から“生き方支援”を目指す

豊田キャンパスでは自己分析や目標確認を行う『キャンパスライフプランシート』の導入、コミュニケーション能力やビジネスマナーなどを身に付ける『YES-プログラム (Youth Employability Support Program) 認定講座』の開講、さらにキャリア形成のための科目を各学年のカリキュラムに組み込み、段階的・系統的な就職支援を早期から実施しています。

愛知学泉大学 経営学部・コミュニティ政策学部

## 豊田キャンパス トピックス

段階的・系統的なキャリア形成プログラムに加え、教職員連携による「フェイス to フェイスの個別支援」により学生の就職活動をきめ細やかにサポート。経営学部は、全国経営学部系大学の中で就職率ランキング1位となっています。

### インターンシップ

体験型、実践型教育でビジネス社会が求める  
人材を育成しています。

夏休みを利用して、就業体験科目『インターンシップ』に学生が積極的に参加しました(2008年夏)。

### ▶ 金融業務の理解を深めました。山本 惠理奈さん(碧海信用金庫)

母が金融機関で働いていたので、銀行業務に興味を持ちました。銀行の窓口業務はとても優雅な仕事だと思っていたのですが、実際には、迅速かつ正確な業務執行が必要とされる仕事であることがわかりました。社員の方が「プロというのは仕事に対して一期一会の精神を持っている人のこと」とお話をされたことがとても印象的です。得意先まわりでお客様のところに同行したときは、緊張の連続でした。信用金庫はお客様の信頼を得るために、地域密着の考え方のもと、お客様とのコミュニケーションを重視しています。職員の方がお客様と親しげに話しているのを見ると、とてもやりがいのある仕事だなと感じました。



### ▶ 人と人との繋がり・温かさを感じました。岸田 卓也さん(名鉄トヨタホテル)

ホテルマンに興味があり、今回お世話になった企業概要を調査研究し、インターンシップに参加しました。体験したことでの客さまへの対応、従業員同士のコミュニケーションの大切さというサービス業の大変さを知りました。また、家族を持ち、その家族のために一生懸命働く大切さ、人の優しさを感じました。将来は人々に貢献できる仕事に就いて、その仕事をやり続けたいと思います。



## 学外実習「ビジネス調査」(地域企業)

### 体験・実践型の授業で「社会人基礎力」を育成

体験形式、実践形式の授業を繰り返し行うことで、知識だけでなく、視野を広げ、人間的成長を促します。その一環として小売業界の物流センターと、製造業界の工場を見学。それぞれの説明をうけました。



「スーパー ヤマナカ」  
大府東海物流センター

「豊田自動織機自動車事業部長草工場」

## ITビジネスの中で学ぶ「(株)ピコ・ナレッジ」の寄附講座

### WEB2.0を活用するITビジネスの実際

今秋開講された経営特講は、教室を一步はいるとそこはオフィスに変わってしまう! 社長や部長、エンジニアが週代わりで講義に来て学生を鍛えます。IT業界のリアルな姿、さまざまな実態を知り、ネット上でお店を開店するために、今話題の『WEB2.0、3.0』のアイディアと学生の感性を使って繁盛させる仕組みを考え、それをコンピュータシステムとして実現させる講座です。IT業界の現場が生きた学びの場となり、社会人基礎力を育成しています。



豊田キャンパス  
就職支援  
**学部別就職率ランキング(読売ウイークリー2008年8月3日号)  
全国 第1位!**

# ゆめつとりポート

安城学園高等学校  
岡崎城西高等学校

誰もが予想しなかつた31年ぶりのインターハイ出場。努力すれば目標は必ず達成できるということを身を持って体験し、自信がつきました。

**ANJO GAKUEN**



安城学園高校3年 中畠 明由菜さん

「昨年の12月、結成したばかりの高校女子バスケットボール部。副キャプテンとしてチームを引っ張る中畑さんは、インターハイでも大活躍。今年は国体選手にも選ばれ、今最も力をつけている期待の選手だ。

私たち新チームの初試合は、惨敗だったんです。金子先生からは、「これまでのチームの中で一番できが悪い」と言われてしまうありさまで、みんな相当なショックを受けました。」一時は皆落ち込んだものの、ここで負けてはいられないと念發起し、練習をスタート。中畠さんははじめ寮生が多いチームだったこともあり、通常朝練が7時30分から始まるところを寮生は6時に集合して自主トレーニングに励み、夜は寮の門限ぎりぎりまで体育館に残って、これ

「今回の勝利は日々の努力の賜物だと先生は言つてくれました。また私はチームが気持ちを一つにして試合に臨めたことが大きな勝因だったと思っています。レギュラーではない選手も、他チームの情報を積極的に集めてくれるなど、自分たちでできることを精一杯してくれましたし、レギュラーはその気持ちに応えたいと頑張りました。勝ちたいというみんなの強い思いが、今回的好結果につながったんだと思います。」

中学3年生の時、安城学園高校バスケット部の練習に参加して、元JBL選手だった金子先生のブレイクからはじつひとつの細かなテクニックは、もちろん、一流選手としての姿勢も教えられた。

いなど、人としての基本姿勢がプレイヤーとしても表れるにいたしました。1年生の頃はその言葉をわざと多く使っていたのですが、2年になり、全国を目標にしたので、努力すれば必ず結果はついてくること、チームワークの重要性を実感するようになりました。

なことを学べたと語る中畠さん。そのまますぐな瞳は充実感と自信に満ち溢れていた。





城西の先生方との出会い、それが僕を大きく成長させてくれました。今年のインターハイでは8種競技で優勝・高校新記録樹立と、輝かしい成績を修めた中村くん。中学3年生の県大会で「技術は荒削りだが、伸びる要素が十分にある」と陸上部顧問の目にとまり城西に入学。それまで特に目立った実績はなかつたが、高校2年になると、高跳びで世界ユース陸上大会に出場。着実に力を付け、頭角を現すようになつた。「中学の頃は、ただただ陸上が楽しい」という思いしかなかつたが、今では陸上競技が大好きになつた。

「ただ楽しい」から  
「もっと強くなりたい」。  
自分の意識が変わったのは  
先生方のおかげです。  
将来は世界レベルの大会で  
メダルを獲得することが夢です。



で最高の力を發揮できるのです。」

「顧問の先生から、本気で全国トツブを目指すなら、24時間陸上に向けた生活をするようにと教えられたんです。練習に真面目に取り組むことはもちろんですが、普段の生活でどれだけ自分を管理できるかが大切です。例えば忘れ物や遅刻をしないとか、授業をきちんと受けれるなど、自分は高校生ですから、学生として当たり前のことを当たり前にできる人間が、追い詰められた状態

で最高の力を發揮できるのです。」「当たり前のことを当たり前にす  
る」この簡単なようでなかなかでき  
ないことを、中村くんは本気で実践  
した。そしてその地道な努力がイン  
ターハイ優勝という結果に結びついた。  
「強い選手になるには、普段の自分  
のあり方がとても大切だということ  
を学びました。城西に入って、選手  
としても人間としても大きく成長  
することができたと実感しています。」

崎城西高校3年 中村 明彦くん

# OKAZAKI JOHSEI アベック優勝!!



インターナイ優勝と1メートル8センチを跳ぶことを高校3年間の目標として掲げてきた河澄さん。1年生は10位、2年生では4位と惜しくも優勝に届かなかつたが、「今年こそは優勝してみせます!」の言葉どおり、1m74cmの自己ベストを記録し、見事優勝を果たした。

「城西高校への入学は陸上部の宇宙競技大会で優勝したことがきっかけで、高校時代は陸上部に入部しました。中学生の時に走り幅跳びで全国大会に出場することができたことは、今でもとても誇らしく思っています。高校時代は、陸上部で走り幅跳びや走り高跳びで活躍しました。特に走り高跳びでは、毎回全国大会に出場することができました。陸上部では、毎日のように練習を重ね、技術を磨いていました。また、陸上部では、仲間と一緒に目標に向かって努力する絆を深めることができました。今では、陸上部の絆が私の人生に大きな影響を与えてくれています。」

A collage of three images. The top left image shows a person's legs in athletic gear on a track. The top right image is a close-up of a person's face, partially obscured by shadows. The bottom center image is a photograph of a smiling woman with short dark hair, wearing a medal around her neck. She is holding a large trophy in one hand and a certificate in the other. The certificate has Japanese text on it, including '優勝' (Winner) and '名前' (Name). The background of the bottom image shows a red running track.

西に進んで、またまたのいき道で  
したね。」

陸上をするために城西に  
入学したという河澄さんの  
高校生活は陸上一筋。自分の  
掲げた目標に向かってひたす  
ら練習に取り組んだ。

「城西の陸上部には、競技  
ごとに高い専門性を持つた5  
人の先生がいらっしゃいます。  
それぞれ選手としても素晴らしい  
うですが、指導者としても素晴らしい  
うだと思います。正直、私は先生に  
言われたとおりにやってきただけ。  
先生の指導に喰らいついてきたおかげ  
で、全国の上位選手に成長するこ  
とができました。」

高校卒業後は中京大学に進学し、  
インカレ優勝を目指し頑張りたいと  
言う。さらなる高みへとこれからも  
彼女の挑戦は続きそうだ。

人としての  
成長なくして、  
選手としての  
成長もない！

両高校の指導者に共通する強い信念です。部活だけでなく、普段の生活から自分を磨いていく……その教えを素直に実践し大きな成長を遂げた3人の生徒さんに話を聞きました。

# おだやかな雰囲気で温かな幼稚園。 ありのままの子どもを受け入れてください 感謝しています。



華は自分の思いを素直に表せないところがあり、園での生活にうまく馴染めるか、はじめは心配をしておりました。ところが、桜井幼稚園の先生方はそれも個性として受け止めてくださったのです。親もとても安心しましたし、子どもも徐々に思いを出せるようになります。親も本当に感謝しています。

年長になり、園舎が新しくなりました。子どもたちは裸足で園庭を駆けまわり、土や草、虫などと日々触れ合いながら毎日を過ごしています。こうした環境が子どもたちをたくましくしてくれるので感じています。

幼稚園。華も年少・年中で取り組んだお菓子づくり、クッキングがとても楽しかったようで、それ以来、家でもお手伝いをしてくれるようになりました。また、食べ物の好き嫌いも減り、自ら食に関わることで、こんなにも変わることか驚いています。



『あそびの中で育つ子どもたち』をテーマとした新園舎が今春完成! 豊かな生活体験を通して、子どもたちが大きく成長できる環境を整えています。

## 愛知学泉大学附属桜井幼稚園



都築家  
母 恵美子さん  
子 華ちゃん(あおぞら組)



生活発表会や鼓笛、運動会の組み体操などに取り組むことで、お友だちと力を合わせることの大切さや思いやりの心を学びます。

短大幼稚園を選んだ理由は先生方の明るさと、清潔感・開放感溢れる園舎がとても好印象だったことです。仕切れ過ぎない教室に、この園でなら、多くの先生方に子どもを見ていただける」と感じました。実際、どの先生もとても元気で愛情豊か。親の私までパワーをいただくくらいですから、子どもへの好影響は計り知れないと感じます。また、行動力溢れる新園長がいらっしゃることで、これまで以上に他の先生方も積極的になられたと思い

ます。園全体に「子どもたちのためになることは、どんどん取り入れていこう!」というチャレンジ精神が溢れ、アクティブな気風にさらに磨きがかかっていると思います。引っ込み思案だった娘も、今では「朝一番幼稚園へ行きたい!」と言うほど積極的に。本当に先生には感謝しております、残り半年、教育後援会の役員として、できる限りのご恩がえしをしたいと考えています。

**先生同士の仲が良く、とっても明るい雰囲気。新園長を迎えて、ますます活発な園になっています。**



江坂家  
母 順子さん  
子 心清ちゃん(太陽組)

愛知学泉短期大学附属幼稚園  
新園長 森脇康代先生  
に聞きました!

Q. 長年、高校教諭を勤められた経験から、幼少期に養うべきはどのようなことだと思われますか?

A. 安城学園の理念である「真心・努力・奉仕・感謝」の四大精神そのものだと思います。

Q. その理念をベースとして、今の時代に合わせてどのような教育を実践していきたいとお考えですか?

A. 「心を大切にした言葉や行動、最後まであきらめずに頑張る力、お互いに助け合う思いやりの気持ち、そして色々な人や物に感謝する心」を体をよく動かし、力いっぱい遊ぶ中で身につけていくことができるよう取り組んでいきたいと考えています。

Q. 今後、短大幼稚園の中で新たに取り組んでいきたいことはありますか?

A. 隣接校である学園高校との交流を深め、互いの行事に一緒に取り組み、発表できるようになることが夢です。幼児と高校生が一緒に触れ合う中で、尊敬や感謝、思いやりの心を培い、園児たちに夢や感動を与えていきたいと願っています。

安城学園育ちの  
生徒の安城学園っこです!



愛知学泉大学附属幼稚園  
新園舎平成21年4月完成します!



外観

遊戯場

亮介は3人兄弟の末っ子です。兄たちを大学幼稚園へ通わせ、こちらの園でしか経験できない貴重な取り組みが多いことを実感していました。とにかく活発な子ですから、元気いっぱいの先生方とサッカーをしたり、砂遊びをしたりと、外でたっぷり遊ばせていただけることがとても良かったと思っています。また、一年を通してアーチ指導があることで体が鍛えられ、風邪をひくこともなくなりました。

亮介は3人兄弟の末っ子です。兄たちを大学幼稚園へ通わせ、こちらの園でしか経験できない貴重な取り組みが多いことを実感していました。とにかく活発な子ですから、元気いっぱいの先生方とサッカーをしたり、砂遊びをしたりと、外でたっぷり遊ばせていただけることがとても良かったと思っています。また、一年を通してアーチ指導があることで体が鍛えられ、風邪をひくこともなくなりました。

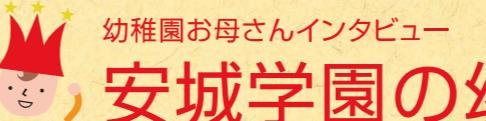


丹羽亮介  
母 治子さん  
子 亮介くん(地球組)



子どもたちの「やってみよう!」という意欲を育むことを大切にする大学幼稚園。得意なことを伸ばして自信をつけることで、苦手なことに取り組む勇気や強い気持ちが生まれます。

## 愛知学泉大学附属幼稚園



### 幼稚園お母さんインタビュー

## 安城学園の幼稚園に入ってよかったです

子どもたち一人ひとりの成長をじっくりしっかりと見守り、それぞれの個性や育ちのスピードに合わせたサポートを行う安城学園の三幼稚園。各園の良さや特徴を、お母さん方に伺いました。

**自分でやろう! という意欲、お友だちへの思いやりの心を育んでいただきました。**

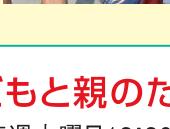
この3年間で一番変化したと思うことは、苦手なことにも取り組めていいこう! というチャレンジ精神が溢れ、アクティブな気風にさらに磨きがかかっていると思います。引っ込み思案だった娘も、今では「朝一番幼稚園へ行きたい!」と言いうほど積極的に。本当に先生には感謝しております、残り半年、教育後援会の役員として、できる限りのご恩がえしをしたいと考えています。

この3年間で一番変化したと思うことは、苦手なことにも取り組めていいこう! というチャレンジ精神が溢れ、アクティブな気風にさらに磨きがかかっていると思います。引っ込み思案だった娘も、今では「朝一番幼稚園へ行きたい!」と言いうほど積極的に。本当に先生には感謝しております、残り半年、教育後援会の役員として、できる限りのご恩がえしをしたいと考えています。

開かれた学校をめざして

# 一般向け講座のご案内

本学園の各設置校では、どなたにもご参加いただける各種講座を開講しています。  
ぜひ、積極的にご利用ください。

設置校	開放講座など	詳しいお問い合わせ先
愛知学泉大学（家政学部） 愛知学泉短期大学	<b>開放講座(科目等履修)</b> 基礎教養から各学部・学科の特色を活かした専門科目まで幅広くご用意しています。 <b>愛知学泉大学連続講座(岡崎サテライトオフィス)</b> 1/17～2/14毎週土曜日開催 「暮らしに役立つ生活講座」、「冷蔵庫の中身は大丈夫ですか?」など	 <b>岡崎キャンパス</b> 教務課:TEL (0564) 34-1212 (代表)
愛知学泉大学 (経営学部・コミュニティ政策学部)		<b>豊田キャンパス</b> 教務課:TEL (0565) 35-1313 (代表)
安城学園高校	<b>土曜講座</b> ◎講座例:「ガーデニング講座」「詩吟をうたおう」「楽しい絵画教室」「ハーブを使って・簡単パエリア」「いきいき太極拳」「レッツ社交ダンス」など	 <b>研究部</b> TEL (0566) 76-5105 (代表)
岡崎城西高校	<b>オープンセミナー・岡崎100セミ</b> ◎講座例:「ナンバーズをあてよう」「星空への招待」「テニス」「楽しいチアーディング」「手作りの『食』」「キッズ英会話」など	 <b>オープンセミナー係</b> TEL (0564) 31-4165 (代表)
愛知学泉大学附属幼稚園	<b>ひよこランド</b> (未就園児のみ)・オープンガーデン	 TEL (0566) 75-9468 (代表)
愛知学泉大学附属桜井幼稚園	<b>わくわくランド</b> (未就園児のみ)・園開放	 TEL (0566) 99-2238 (代表)
愛知学泉短期大学附属幼稚園	<b>短幼ランド</b> (未就園児のみ)・園開放	TEL (0566) 75-2709 (代表)



## ～安城学園の提案教室～ 岡崎げんき館『子どもと親のための公開講座』

★ 学生ボランティア活動『学泉短大のお姉さんと遊ぼう!』毎週木曜日13:30～14:15

詳しいお問い合わせ先:岡崎げんき館 TEL (0564) 21-1230 (代表)

日時	テーマ	担当教員	対象／定員
11月8日(土) 10:00～11:00	<b>親子でらくがきたのいいな!</b>	那須野 康成	親子／15組
11月15日(土) 10:00～11:30	<b>ねんどでぐちゃぐちゃおねえさんと作ろう!</b> グループによる子育て相談	那須野 康成	幼児／保護者／15組
12月13日(土) 16:00～17:00	<b>親子できこう ちっちゃなコンサート</b>	津島 忍	親子／50組
1月18日(日) 10:00～11:30	<b>親子で楽しむ音楽あそび</b>	川口 潤子	親子(3歳以上の未就学児)／15組
1月24日(土) 13:30～15:00	<b>身体の発育発達</b>	伊藤 智式	保護者／100名
2月7日(土) 10:00～11:30	<b>親だって成長しなきゃ～子育てのカギとしての親の交流・学び～</b>	中山 弘之	保護者／40名
3月7日(土) 10:00～11:30	<b>絵本を楽しむ～読み聞かせの意義～</b>	早川 幸子	親子(小学生3年生以下)／30組

## 愛知学泉大学

### 第12回 オーケストラ定期演奏会

2009年3月29日(日)  
豊田市コンサートホール

●詳しくは下記までお問い合わせください。

TEL 090-3309-8403 スタッフ:石川まで



## 安城学園高校

### 吹奏楽部クリスマスコンサート

### バレエ『くるみ割り人形』

2008年12月23日(祝) 三好サンアート  
開演 17:00

安城学園高校主催

### ソロ・アンサンブルコンテスト

2008年12月25日(木) 知立市リリオホール

### 第42回 吹奏楽部定期演奏会

2009年2月11日(祝) 豊田市コンサートホール  
2009年2月15日(日) 岡崎市民会館

●詳しくは下記までお問い合わせください。

TEL 090-3309-8403 スタッフ:石川まで

## 岡崎城西高校

### 和太鼓「彩輝」定期演奏会

2009年2月22日(日)  
岡崎市せきれいホール

●詳しくは下記までお問い合わせください。

TEL (0564) 31-4105



発行／学校法人 安城学園

〒446-8635 安城市小堤町4-25 TEL (0566) 77-7788

[http://www.gakusen.ac.jp/anjogakuen\\_pr/](http://www.gakusen.ac.jp/anjogakuen_pr/)

企画・編集／株式会社 パピルス

ゆめっとプラザは再生紙(古紙100%)を使用しています。



安城学園の  
ホットなニュースは